



2024年9月5日

各位

会社名 株式会社メドレックス  
代表者名 代表取締役社長 松村 米浩  
(コード番号：4586 東証グロース)  
問合せ先 取締役 藤岡 健  
経営管理部長  
(TEL. 03-3664-9665)

### MRX-4TZTに関する特許査定(日本)のお知らせ

当社が出願中の「積層型貼付剤」について、特許庁より特許査定が通知されましたのでお知らせします。本特許は、貼付剤の構造に関するもので、意図的に一定の空間を設置することで粘着性改善等の機能向上を実現する技術であり、痙性麻痺治療薬 MRX-4TZT (チザニジン\*テープ剤)において使用されています。本特許の有効期間は2040年迄であり、米国、欧州、中国においても権利化を目指しています。

なお、本件が当社グループの2024年12月期業績に与える影響はありません。

以上

#### 《ご参考》

##### \* チザニジン

チザニジンとは、中枢性筋弛緩剤(脳や脊髄にある中枢神経に作用して筋肉の緊張を緩和する薬)の一種で、痛みを伴う肩こりや腰痛、五十肩、緊張性頭痛等の治療及び痙性麻痺等の筋肉がこわばる症状の治療に使用されています。

MRX-4TZTは、イオン液体を利用した当社の独自技術ILTS®(Ionic Liquid Transdermal System)を用いて中枢性筋弛緩薬であるチザニジンのテープ型貼付剤を製剤開発したものです。

イオン液体とは、融点が100℃以下の塩(えん)のことで、常温熔融塩とも呼ばれています。低融点、高イオン伝導性、高極性、不揮発性、不燃性等の特徴を有しており、太陽電池や環境に優しい反応溶媒等、多方面における応用が検討されています。当社では、薬物をイオン液体化する、あるいは、イオン液体に薬物を溶解することにより、当該薬物の経皮浸透性を飛躍的に向上させることができることを世界に先駆けて見出しました。現在までに、①人体への使用実績がある化合物の組み合わせによる安全性が高いと考えられるイオン液体ライブラリー、②対象薬物の経皮浸透性向上に適したイオン液体の選択に関するノウハウ、③薬物を含有するイオン液体をその特性を保持したまま使い勝手のよい形(貼り薬、塗り薬等)に製剤化するノウハウ等を蓄積しています。これらのノウハウ等も含めた独自の経皮吸収型製剤技術を総称して、ILTS®(Ionic Liquid Transdermal System)と呼んでいます。